

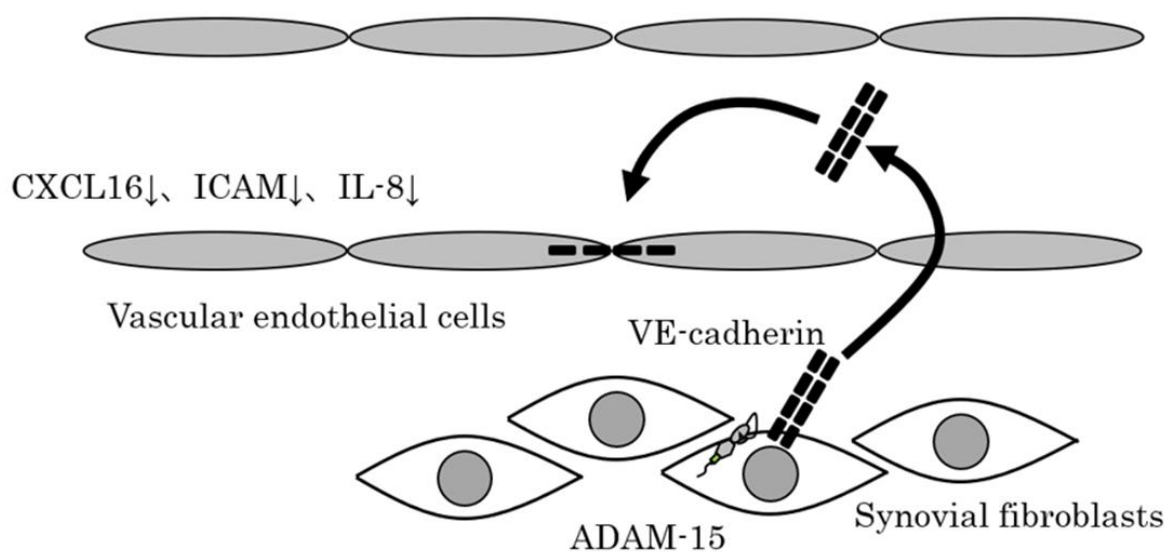
VE-cadherin may suppress inflammation depending on the phase of inflammation of rheumatoid arthritis

VE カドヘリンは関節リウマチの炎症の段階に応じて炎症を抑制する可能性がある
西見 慎一郎

本研究では、関節リウマチ (RA) における VE-cadherin と ADAM-15 の関連を検討しました。RA 患者の血清および関節液中では VE-cadherin 濃度が上昇しており、疾患活動性指標 DAS28-ESR との間に負の相関が認められました。RA 滑膜組織や RA 滑膜線維芽細胞において VE-cadherin の発現が確認され、VE-cadherin 刺激により VEGF や炎症性サイトカインの発現が抑制されました。さらに、VE-cadherin 除去により血管新生能が低下したことから、VE-cadherin は RA における血管新生および炎症制御に関与する可能性が示唆されました。

<https://doi.org/10.1093/mr/roae107>

Figure 7



Nishimi S, et al. Mod Rheumatol 2025;35(3):449–457, Figure 7